病気を知るミニブック

mitsuba

みつば



変形性関節症を知ろう。

MINI BOOK SERIES 15

独立行政法人 国立病院機構
大阪医療センター

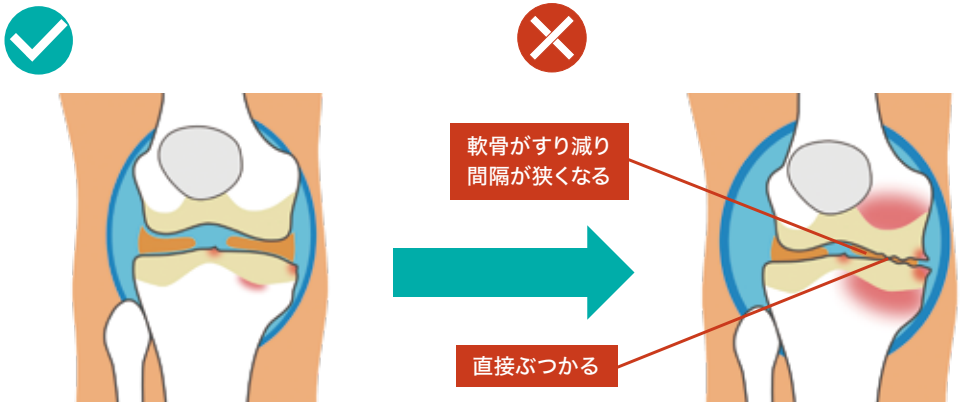
MINI BOOK SERIES 15

変形性関節症を知ろう。

ひざ・股関節の痛み、放置していませんか？

「変形性関節症」って、どんな病気？

ひざ・股関節の痛みや動かしにくさは、変形性関節症が原因かもしれません。
変形性関節症は、関節の軟骨がすり減り、炎症や変形によって痛みや腫れが生じる病気です。
ひざでは、立ち上がりや階段の上り下り、股関節では靴下を履く、車に乗り降りするといった動作で症状が現れます。
加齢や体重による負担、けが、遺伝的要因などが関係し、60歳以上に多くみられます。
股関節では、生まれつき関節の受け皿が浅い「臼蓋形成不全」が原因となり、若い年代でも発症することがあります。



主な症状

- 関節の痛み
- 関節が曲げにくい
- 腫れ・違和感
- 関節の変形

ひざの場合

- 立ち上がるときや歩き始めに痛む
- 階段の上り下りや正座がつらい
- ひざが腫れる、水がたまる
- ひざが伸びにくくなる

股関節の場合

- 脚の付け根が痛む
- 靴下を履く、足の爪を切るなどの動作が難しい
- 車の乗り降りがしにくい
- 脚を引きずる

どんな検査や治療があるの？

診断

痛む場所や困っている動作をうかがい、関節の動きなどを診察したうえで、レントゲン検査を行います。必要に応じてCTやMRI検査を実施し、詳しく調べます。治療方針は、検査結果だけでなく、痛みや生活への影響、患者さんの希望も踏まえて決定します。

治療

まずは、手術をせずに症状の改善を目指す「保存療法」を行います。

● 運動・リハビリテーション

太ももやお尻の筋力を保ち、関節の動きを維持します。

● 体重管理・生活の工夫

体重が多い方は、減量によって関節への負担を軽減できます。椅子中心の生活に変えるなど、日常動作の工夫も有効です。

● 薬・注射

痛み止めの薬で症状を和らげます。ひざの場合は、状態に応じてヒアルロン酸の関節内注射を行う場合もあります。

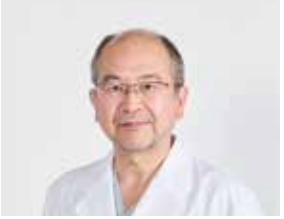
改善しない場合は、人工関節手術を検討

保存療法で改善せず、歩行や家事、仕事などに支障が続く場合は、人工関節手術が選択肢となります。傷んだ関節の表面を人工関節に置き換える手術を行い、症状の改善を目指します。手術は、年齢や検査結果、痛みの程度、全身の状態などを踏まえて判断します。術後はリハビリテーションを行い、日常生活への復帰を目指します。

Doctor's Voice

整形外科 科長　阪上 彰彦

「痛みがあるのが当たり前」「もう歳だから」と、やりたいことを諦めていませんか？私たちが大切にしているのは、痛みの軽減だけでなく、その先にある暮らしです。散歩や買い物、ご家族との旅行など、これからも続けたいことをお聞かせください。一人ひとりに合った治療を一緒に考えていきましょう！



特別室のご案内

安心して療養いただける、落ち着いた環境をご用意しています

当院では、ご希望に応じて特別室（個室）をご利用いただけます。周囲を気にせず静かに過ごしたい方や、ご家族との時間を大切にしたい方など、一人ひとりの療養スタイルに合わせてお選びいただけます。
特別室は病状や空室状況に応じてご案内しています。
ご希望の際は、入院時または病棟スタッフまでお気軽にご相談ください。



「特別室 A」



「特別室 F」

※特別室は**特別室使用料金（保険適用外）が必要**です。
料金・設備など詳しくは病院ホームページをご覧いただくか、病棟スタッフへお尋ねください。

大阪医療センターへのアクセス

▶ 公共交通機関をご利用の場合

- Osaka Metro（大阪メトロ）
  中央線・谷町線「谷町四丁目」駅11号出口すぐ
- 大阪シティバス 62系統
  大阪駅 ⇔ 住吉車庫前「国立病院大阪医療センター」下車

▶ お車でお越しの場合

- 阪神高速（東大阪線・東行き）：「法円坂ランプ」出口すぐ 上町筋を右折
- 一般道：上町筋と中央大通りとの交差点南西角



独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター
NATIONAL HOSPITAL ORGANIZATION OSAKA NATIONAL HOSPITAL

住 所 〒540-0006 大阪市中央区法円坂2-1-14

休診日 土曜日・日曜日・祝祭日 年末年始（12月29日～1月3日）
代表電話番号 06-6942-1331
再診予約番号 06-6946-3519（受付：平日午後1時～4時）